

# 岡山県の景気観測調査

(平成19年4～6月期実績)

平成19年7月26日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
平成19年4～6月期を前年同期と比較  
平成19年7～9月期の先行き見通しを平成19年4～6月期と比較
3. 調査時期 6月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業629社
5. 有効回答数 609社 (回収率96.8%)  

製造業	213社	食料品36社	繊維関連41社	紙・印刷・出版22社
		機械金属31社	電気・精密機械15社	鉱業・窯業・土石15社
		輸送用機械器具16社	その他37社	

建設業	89社
卸売業	92社
小売業	114社
サービス業	101社
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式  
DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、  
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画広報部  
TEL(086)232-2262

## 平成19年4～6月期「景況概要」

景況全体では、1～3月期に比べ業種間にばらつきがあるものの原材料・商品仕入価格の上昇等を受けマイナス幅が拡大。

業種別では、卸売業のみマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大。

### 1. 景況

総合D I（好転 - 悪化）は 21.2と1～3月期に比べ5.6ポイントマイナス幅が拡大した。

卸売業のみマイナス幅が縮小。製造業、建設業、小売業、サービス業においてマイナス幅が拡大した。

### 2. 生産額・売上額

総合D I（増加 - 減少）は 15.8と1～3月期に比べ8.7ポイントマイナス幅が拡大した。

卸売業においてマイナス幅が縮小したが、小売業、サービス業においてマイナス幅が拡大。製造業においては、プラスからマイナスに転じた。

### 3. 受注額

総合D I（増加 - 減少）は 13.0と1～3月期に比べ3.7ポイントマイナス幅が拡大した。

製造業がプラスからマイナスに転じたが、建設業はマイナス幅が縮小した。

### 4. 原材料・商品仕入価格

総合D I（下降 - 上昇）は 34.2と1～3月期に比べ7.8ポイントマイナス幅が拡大した。

製造業、建設業、卸売業、サービス業においてマイナス幅が拡大。小売業においてはプラスからマイナスに転じた。

### 5. 製品・商品販売価格

総合D I（上昇 - 下降）は 4.1と1～3月期に比べ4.5ポイントマイナス幅が縮小した。

製造業、小売業、サービス業がマイナス幅を縮小。卸売業はマイナスからプラスに転じた。

### 6. 製品在庫・商品在庫

総合D I（減少 - 増加）は 5.8と1～3月期に比べ1.8ポイントプラス幅が拡大した。

製造業がマイナスからプラスに転じ、卸売業はプラス幅が拡大した。サービス業はプラスマイナスゼロからプラスとなったが、小売業はプラス幅が縮小した。

### 7. 資金繰り

総合D I（好転 - 悪化）は 15.7と1～3月期に比べ0.3ポイントマイナス幅が縮小した。

建設業、卸売業がマイナス幅を縮小。それ以外の業種ではマイナス幅を拡大させた。

### 8. 採算（収益）

総合D I（好転 - 悪化）は 30.6と1～3月期に比べ4.6ポイントマイナス幅が拡大した。

建設業のみマイナス幅を縮小。それ以外の業種ではマイナス幅を拡大した。

### 9. 従業員（常用）

総合D I（不足 - 過剰）は 3.5と1～3月期に比べ2.5ポイントプラス幅が縮小した。

製造業、小売業、サービス業がプラス幅を縮小。建設業はプラスで横ばい。卸売業はマイナス幅が拡大した。

### 10. 従業員（臨時）

総合D I（不足 - 過剰）は 9.2と1～3月期に比べ4.4ポイントプラス幅が縮小した。

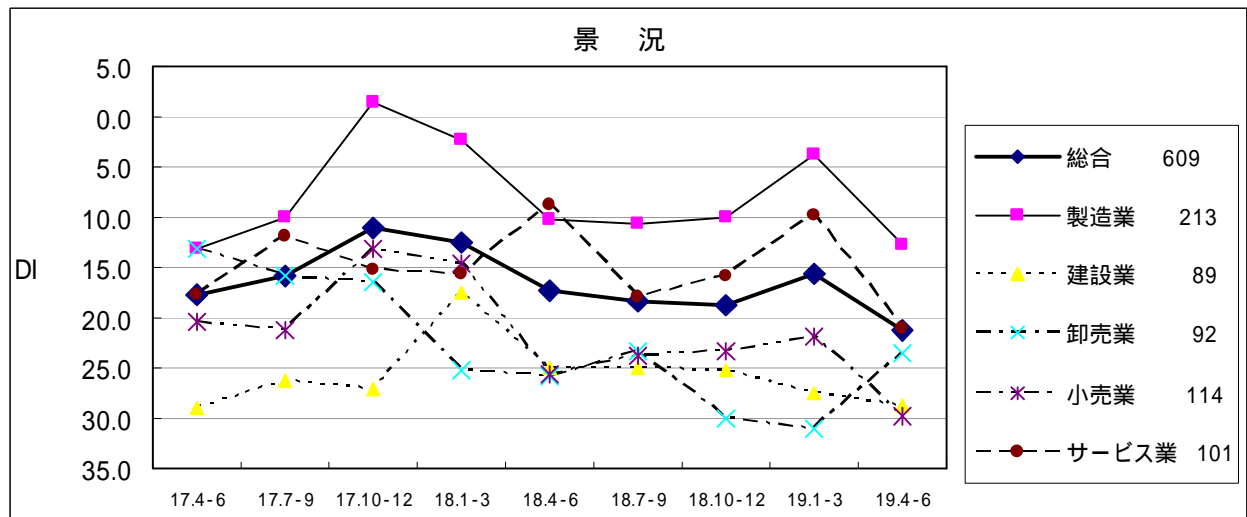
卸売業はプラス幅拡大し、小売業はプラスで横ばい。しかし、製造業、サービス業においてプラス幅が縮小。建設業はプラスからマイナスに転じた。

# 1. 景況

## (1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 21.2 と1～3月期に比べ5.6ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、卸売業のみマイナス幅が縮小。製造業、建設業、小売業、サービス業においてマイナス幅が拡大した。

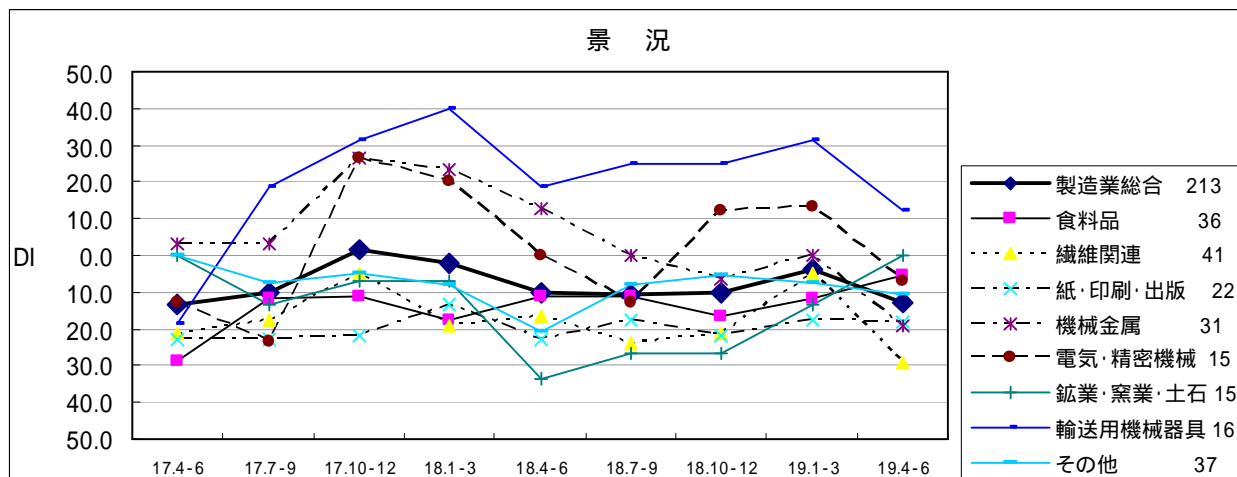
平成19年7～9月期の先行き見通し総合DIは 14.6（前回調査時の先行き見通し総合DI 14.4）となり、マイナス幅が若干拡大。



景況	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
総合 609	17.7	15.8	11.0	12.6	17.3	18.3	18.7	15.6	21.2
製造業 213	13.1	9.9	1.4	2.4	10.1	10.6	10.1	3.8	12.7
建設業 89	29.0	26.3	27.2	17.6	25.0	25.0	25.3	27.5	28.7
卸売業 92	13.2	15.7	16.5	25.3	25.8	23.3	30.0	31.0	23.6
小売業 114	20.5	21.2	13.0	14.7	25.7	23.7	23.3	21.9	29.7
サービス業 101	17.6	11.9	15.2	15.5	8.8	17.8	15.8	9.8	21.0

## (2) 製造業の内訳

食料品はマイナス幅を縮小し、鉱業・窯業・土石はマイナスからプラスマイナスゼロとなった。繊維関連、紙・印刷・出版、その他においてマイナス幅が拡大。機械金属はプラスマイナスゼロからマイナスとなり、電気・精密機械はプラスからマイナスに転じた。輸送用機械器具はプラス幅を縮小。



景況	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
<b>製造業総合 213</b>	13.1	9.9	1.4	2.4	10.1	10.6	10.1	3.8	12.7
食料品 36	28.6	11.8	11.4	17.6	11.1	11.4	16.7	11.8	5.6
繊維関連 41	21.4	17.5	4.9	19.0	16.7	23.8	21.4	5.0	29.3
紙・印刷・出版 22	22.7	22.7	21.7	13.0	22.7	17.4	21.7	17.4	18.2
機械金属 31	3.4	3.4	26.7	23.3	12.9	0.0	6.5	0.0	19.4
電気・精密機械 15	12.5	23.5	26.7	20.0	0.0	12.5	12.5	13.3	6.7
鉱業・窯業・土石 15	0.0	13.3	7.1	7.1	33.3	26.7	26.7	13.3	0.0
輸送用機械器具 16	18.8	18.8	31.3	40.0	18.8	25.0	25.0	31.3	12.5
その他 37	0.0	7.7	5.0	7.9	20.5	7.9	5.1	7.7	10.8

## <参考> 地区別

笠岡、井原、総社、新見においてマイナス幅が縮小したが、旧岡山、倉敷、玉島、児島、津山、玉野、備前、高梁においてマイナス幅が拡大。

(注) 平成19年4月1日付けで岡山商工会議所と西大寺商工会議所が合併したことにもない、旧岡山分および旧西大寺分のデータを統合し、新岡山分として掲載。当面1年間分はデータ比較のため、旧岡山分と旧西大寺分を併記しています。

景況(地区別)	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
岡山(147)									9.6
旧岡山(117)	4.8	6.3	0.8	2.4	3.4	9.9	13.8	2.6	12.1
旧西大寺(30)	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
倉敷(82)	11.9	7.4	4.9	8.5	8.6	8.6	6.1	3.8	11.3
玉島(35)	17.9	16.3	7.9	13.2	13.2	10.5	13.2	17.1	23.5
児島(60)	18.3	18.3	8.3	15.0	25.0	21.7	23.3	15.0	25.0
津山(56)	38.0	36.5	25.0	25.9	41.1	26.4	34.5	31.5	41.8
玉野(39)	17.5	20.0	22.5	10.0	15.0	15.0	2.5	7.7	10.3
笠岡(40)	15.8	10.8	17.5	5.1	20.5	35.9	25.0	27.5	22.5
井原(30)	43.3	20.0	26.7	16.7	33.3	20.0	36.7	30.0	26.7
備前(30)	30.0	13.3	20.0	23.3	20.0	16.7	20.0	23.3	44.8
高梁(30)	33.3	23.3	30.0	27.6	20.0	40.0	30.0	23.3	43.3
総社(28)	30.8	12.0	0.0	15.4	24.1	33.3	33.3	27.6	11.5
新見(32)	27.3	45.2	34.5	31.0	28.1	29.0	28.6	36.7	25.8

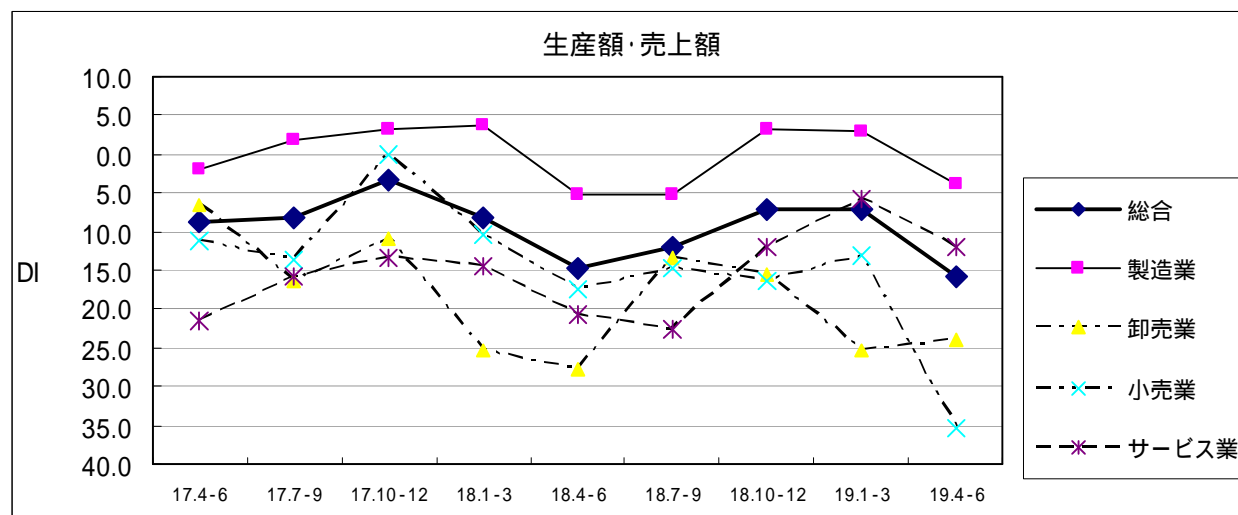
## 2. 生産額・売上額

### (1) 全体

総合DI(増加・減少)は 15.8と1～3月期に比べ8.7ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、卸売業においてマイナス幅が縮小したが、小売業、サービス業においてマイナス幅が拡大。製造業においては、プラスからマイナスに転じた。

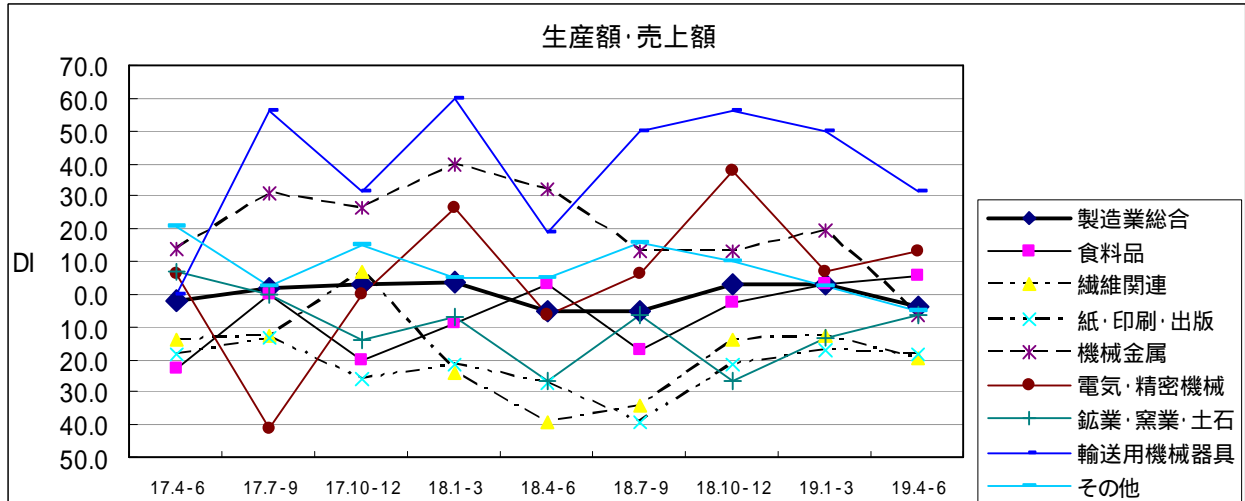
平成19年7～9月期の先行き見通し総合DIは 3.7(前回 4.3)となり、マイナス幅が縮小した。



生産額・売上額	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
総合	8.6	8.2	3.2	8.1	14.8	12.1	7.2	7.1	15.8
製造業	1.9	1.9	3.3	3.8	5.1	5.1	3.2	2.8	3.8
卸売業	6.6	16.5	10.9	25.3	27.8	13.3	15.6	25.3	23.9
小売業	11.1	13.6	0.0	10.3	17.5	14.8	16.4	13.0	35.4
サービス業	21.6	15.8	13.5	14.6	20.6	22.5	11.9	5.9	11.9

## (2) 製造業の内訳

食料品、電気・精密機械はプラス幅を拡大。鉱業・窯業・土石はマイナス幅を縮小。しかし、繊維関連、紙・印刷・出版はマイナス幅を拡大。機械金属、その他はプラスからマイナスに転じた。輸送用機械器具においてはプラス幅を縮小した。



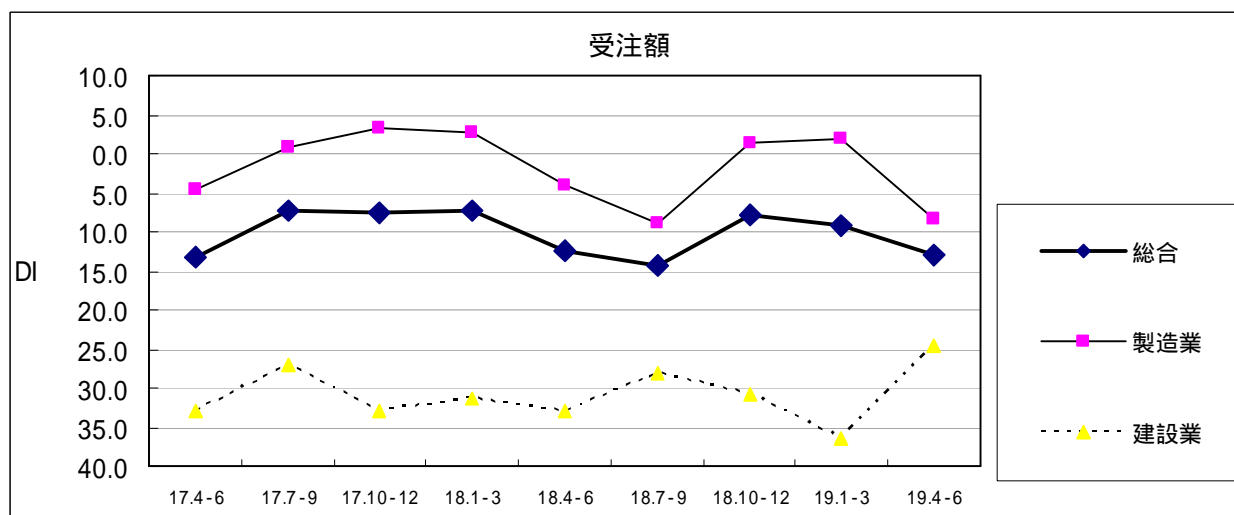
生産額・売上額	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
<b>製造業総合</b>	1.9	1.9	3.3	3.8	5.1	5.1	3.2	2.8	3.8
食料品	22.9	0.0	20.0	8.8	2.9	17.1	2.8	2.9	5.6
繊維関連	14.3	12.5	7.1	24.4	39.0	34.1	14.3	12.5	19.5
紙・印刷・出版	18.2	13.6	26.1	21.7	27.3	39.1	21.7	17.4	18.2
機械金属	13.8	31.0	26.7	40.0	32.3	12.9	12.9	19.4	6.5
電気・精密機械	6.3	41.2	0.0	26.7	6.3	6.3	37.5	6.7	13.3
鉱業・窯業・土石	7.1	0.0	14.3	7.1	26.7	6.7	26.7	13.3	6.7
輸送用機械器具	0.0	56.3	31.3	60.0	18.8	50.0	56.3	50.0	31.3
その他	21.1	2.6	15.0	5.3	5.1	15.8	10.3	2.6	5.4

### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI(増加-減少)は 13.0と1~3月期に比べ3.7ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、製造業がプラスからマイナスに転じたが、建設業はマイナス幅が縮小した。

平成19年7~9月期の先行き見通し総合DIは 8.8(前回 9.0)となり、マイナス幅が若干縮小。

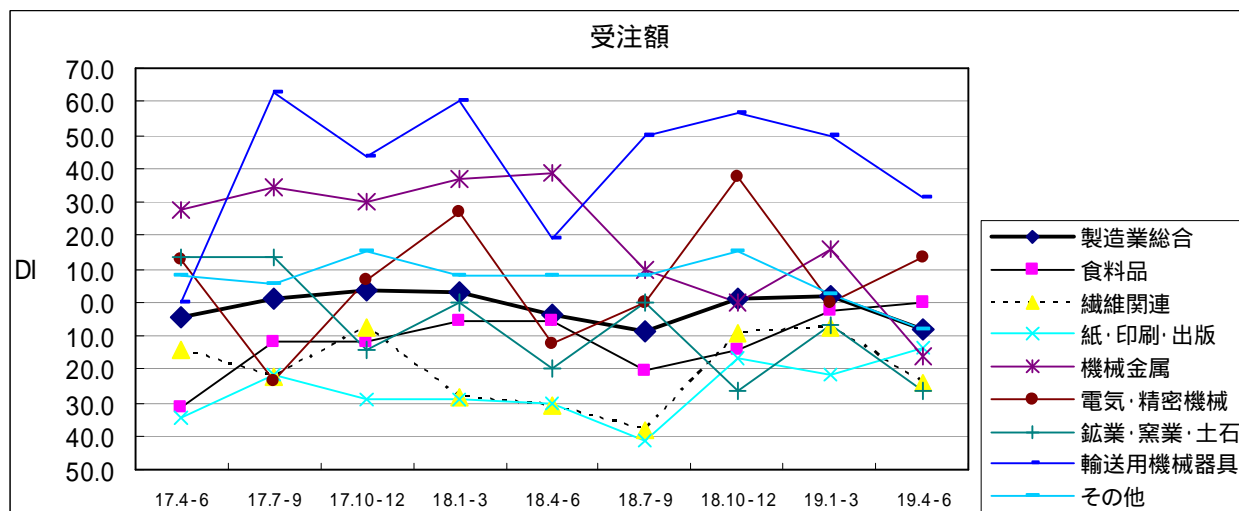


受注額	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
総合	13.1	7.3	7.5	7.3	12.5	14.4	7.8	9.3	13.0
製造業	4.7	0.9	3.3	2.8	4.1	8.8	1.4	1.9	8.5
建設業	33.0	27.0	33.0	31.5	33.0	28.1	30.7	36.4	24.7



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械がプラスマイナスゼロからプラスへ、食料品がマイナスからプラスマイナスゼロとなった。紙・印刷・出版はマイナス幅が縮小したが、繊維関連、鉱業・窯業・土石はマイナス幅が拡大した。機械金属、その他はプラスからマイナスに転じた。輸送用機械器具はプラス幅が縮小した。



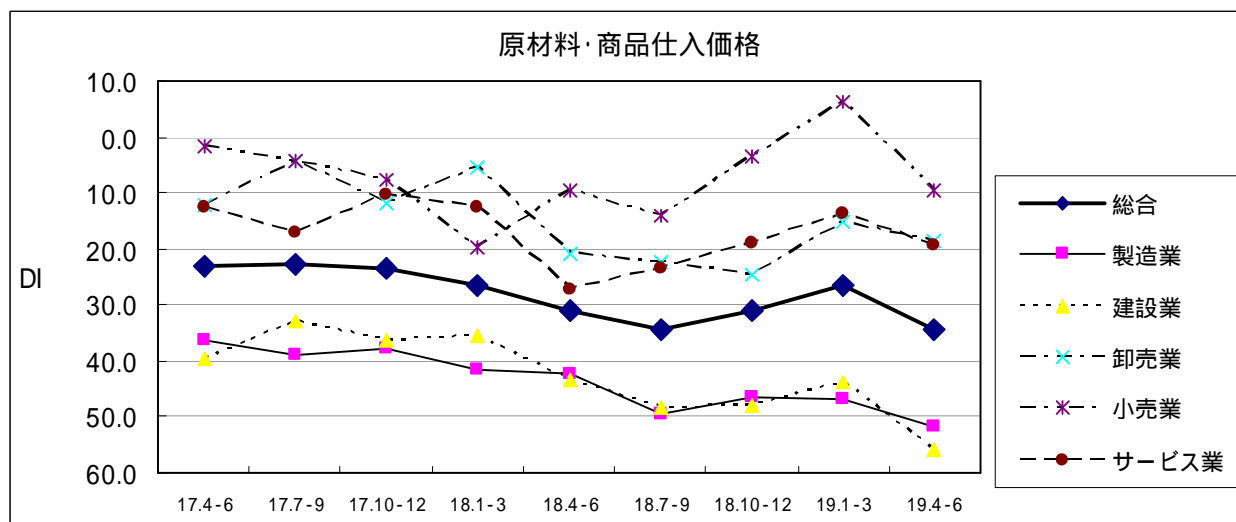
受注額	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
製造業総合	4.7	0.9	3.3	2.8	4.1	8.8	1.4	1.9	8.5
食料品	31.4	11.8	11.8	5.9	5.7	20.6	14.3	2.9	0.0
繊維関連	14.3	22.5	7.3	28.6	31.0	38.1	9.5	7.5	24.4
紙・印刷・出版	34.8	21.7	29.2	29.2	30.4	41.7	16.7	21.7	13.6
機械金属	27.6	34.5	30.0	36.7	38.7	9.7	0.0	16.1	16.1
電気・精密機械	12.5	23.5	6.7	26.7	12.5	0.0	37.5	0.0	13.3
鉱業・窯業・土石	13.3	13.3	14.3	0.0	20.0	0.0	26.7	6.7	26.7
輸送用機械器具	0.0	62.5	43.8	60.0	18.8	50.0	56.3	50.0	31.3
その他	7.9	5.1	15.0	7.9	7.7	7.9	15.4	2.6	8.1

## 4. 原材料・商品仕入価格

### (1) 全体

総合DI（下降 - 上昇）は 34.2と1～3月期に比べ7.8ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業においてマイナス幅が拡大。小売業においてはプラスからマイナスに転じた。

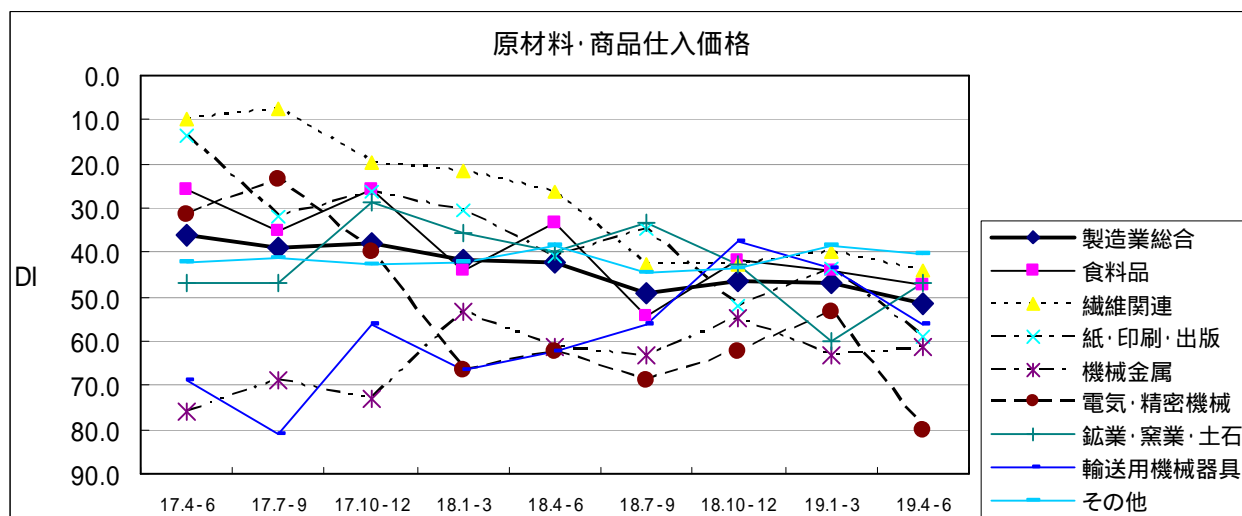
平成19年7～9月期の先行き見通し総合DIは 31.9（前回 19.5）となり、4～6月期の先行き見通し総合DIに比べマイナス幅が拡大。



原材料・商品仕入価格	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
総合	22.9	22.7	23.6	26.6	30.9	34.4	31.0	26.4	34.2
製造業	36.3	38.9	37.9	41.7	42.4	49.3	46.5	46.7	51.6
建設業	39.8	33.0	36.3	35.5	43.5	48.4	47.8	44.0	55.7
卸売業	12.1	4.4	12.0	5.5	20.9	22.2	24.4	15.1	18.7
小売業	1.7	4.3	7.8	19.8	9.6	13.9	3.4	6.1	9.6
サービス業	12.8	17.2	10.2	12.8	27.2	23.4	19.1	13.7	19.4

## (2) 製造業の内訳

機械金属、鉱業・窯業・土石においてはマイナス幅が縮小。しかし、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、電気・精密機械、輸送用機械器具、その他においてはマイナス幅が拡大した。



原材料・商品仕入価格	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>36.3</b>	<b>38.9</b>	<b>37.9</b>	<b>41.7</b>	<b>42.4</b>	<b>49.3</b>	<b>46.5</b>	<b>46.7</b>	<b>51.6</b>
食料品	25.7	35.3	25.7	44.1	33.3	54.3	41.7	44.1	47.2
繊維関連	9.8	7.7	19.5	21.4	26.2	42.9	42.9	40.0	43.9
紙・印刷・出版	13.6	31.8	26.1	30.4	40.9	34.8	52.2	43.5	59.1
機械金属	75.9	69.0	73.3	53.3	61.3	63.3	54.8	63.3	61.3
電気・精密機械	31.3	23.5	40.0	66.7	62.5	68.8	62.5	53.3	80.0
鉱業・窯業・土石	46.7	46.7	28.6	35.7	40.0	33.3	42.9	60.0	46.7
輸送用機械器具	68.8	81.3	56.3	66.7	62.5	56.3	37.5	43.8	56.3
その他	42.1	41.0	42.5	42.1	38.5	44.7	43.6	38.5	40.5

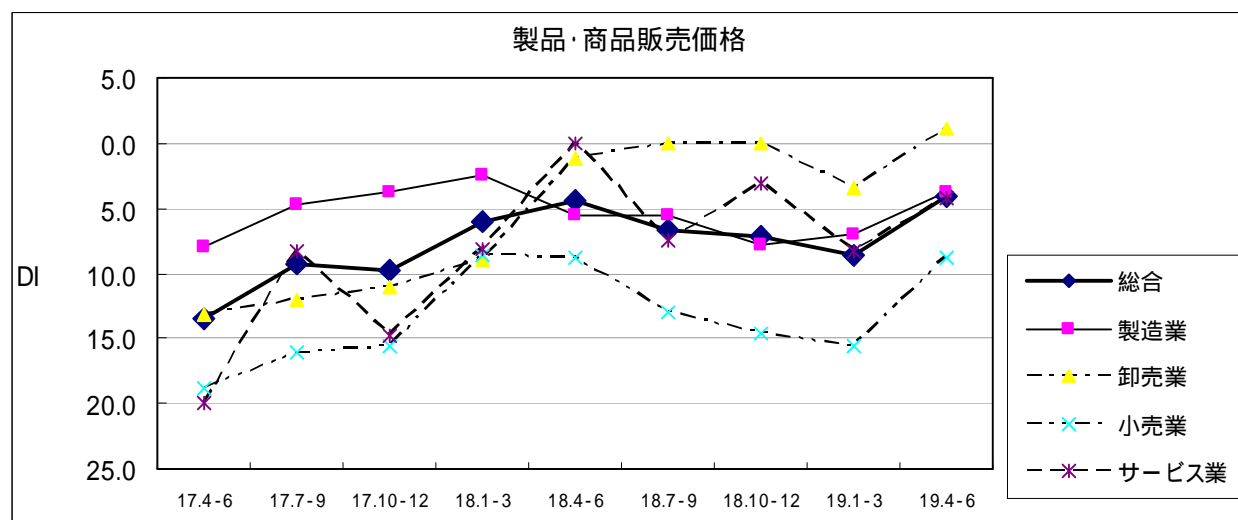
## 5. 製品・商品販売価格

### (1) 全体

総合DI（上昇・下降）は 4.1 と1～3月期に比べ4.5ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、小売業、サービス業がマイナス幅を縮小。卸売業はマイナスからプラスに転じた。

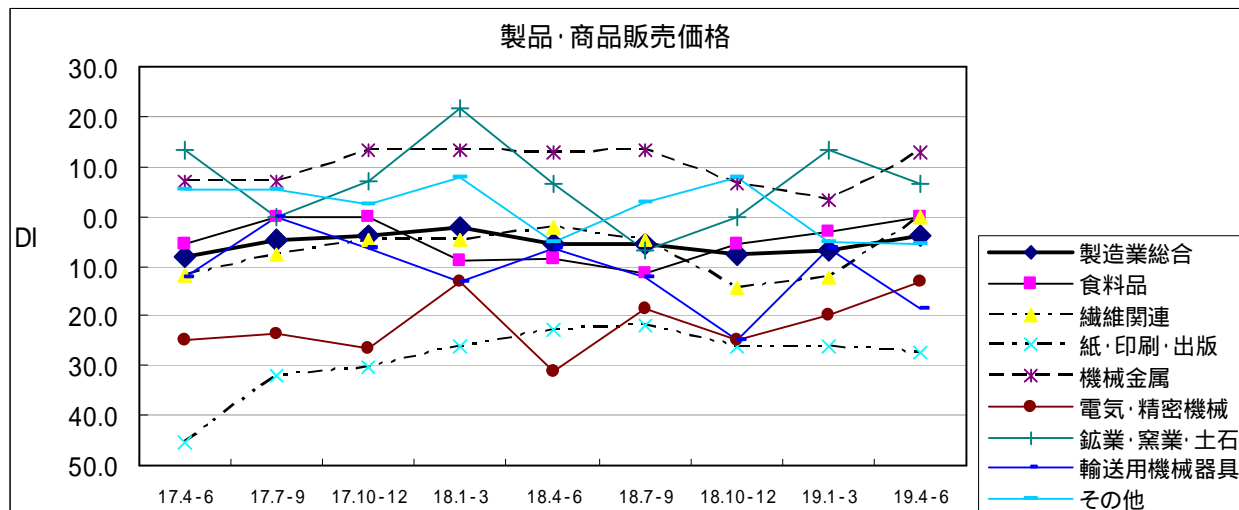
平成19年7～9月期の先行き見通し総合DIは 1.6（前回 4.5）となり、マイナス幅が縮小した。



製品・商品販売価格	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
総合	13.6	9.3	9.8	6.0	4.5	6.6	7.1	8.6	4.1
製造業	8.0	4.7	3.7	2.4	5.6	5.6	7.8	7.0	3.8
卸売業	13.2	12.1	11.0	9.0	1.1	0.0	0.0	3.4	1.1
小売業	18.8	16.1	15.7	8.6	8.8	13.0	14.7	15.7	8.8
サービス業	20.0	8.3	14.7	8.2	0.0	7.4	3.1	8.2	4.2

## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連がマイナスからプラスマイナスゼロとなり、機械金属はプラス幅を拡大。しかし、鉱業・窯業・土石についてはプラス幅が縮小した。電気・精密機械はマイナス幅を縮小したが、紙・印刷・出版、輸送用機械器具、その他はマイナス幅を拡大させた。



製品・商品販売価格	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>8.0</b>	<b>4.7</b>	<b>3.7</b>	<b>2.4</b>	<b>5.6</b>	<b>5.6</b>	<b>7.8</b>	<b>7.0</b>	<b>3.8</b>
食料品	5.7	0.0	0.0	8.8	8.3	11.4	5.6	2.9	0.0
繊維関連	11.9	7.5	4.9	4.9	2.4	4.8	14.3	12.5	0.0
紙・印刷・出版	45.5	31.8	30.4	26.1	22.7	21.7	26.1	26.1	27.3
機械金属	6.9	6.9	13.3	13.3	12.9	13.3	6.5	3.2	12.9
電気・精密機械	25.0	23.5	26.7	13.3	31.3	18.8	25.0	20.0	13.3
鉱業・窯業・土石	13.3	0.0	7.1	21.4	6.7	6.7	0.0	13.3	6.7
輸送用機械器具	12.5	0.0	6.3	13.3	6.3	12.5	25.0	6.3	18.8
その他	5.3	5.1	2.5	7.9	5.3	2.7	7.7	5.1	5.4

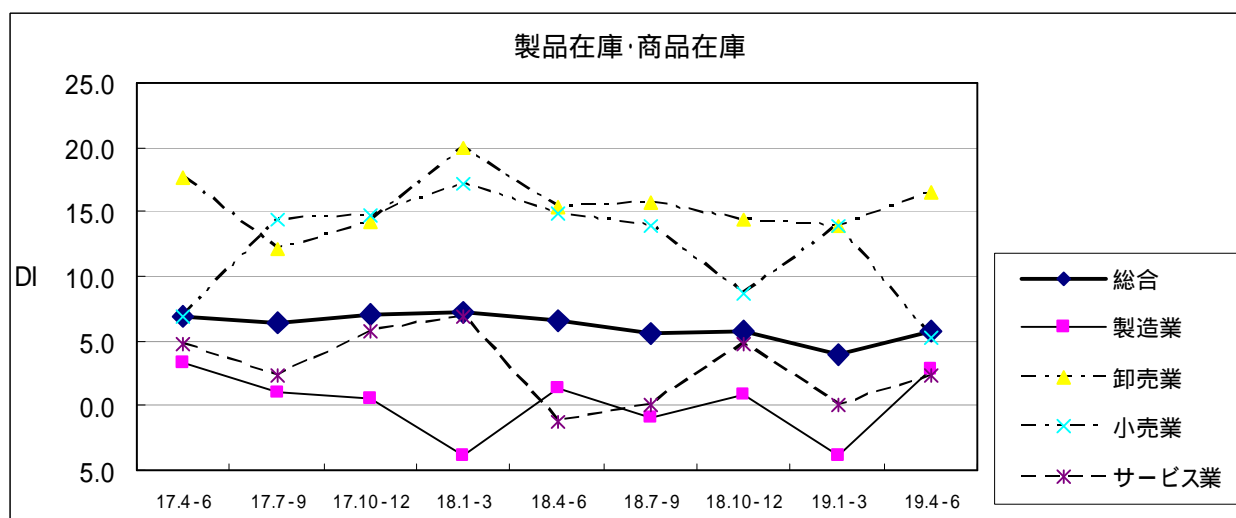
## 6. 製品在庫・商品在庫

### (1) 全体

総合DI（減少 - 増加）は5.8と1～3月期に比べ1.8ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業がマイナスからプラスに転じ、卸売業はプラス幅が拡大した。サービス業はプラスマイナスゼロからプラスとなったが、小売業はプラス幅が縮小した。

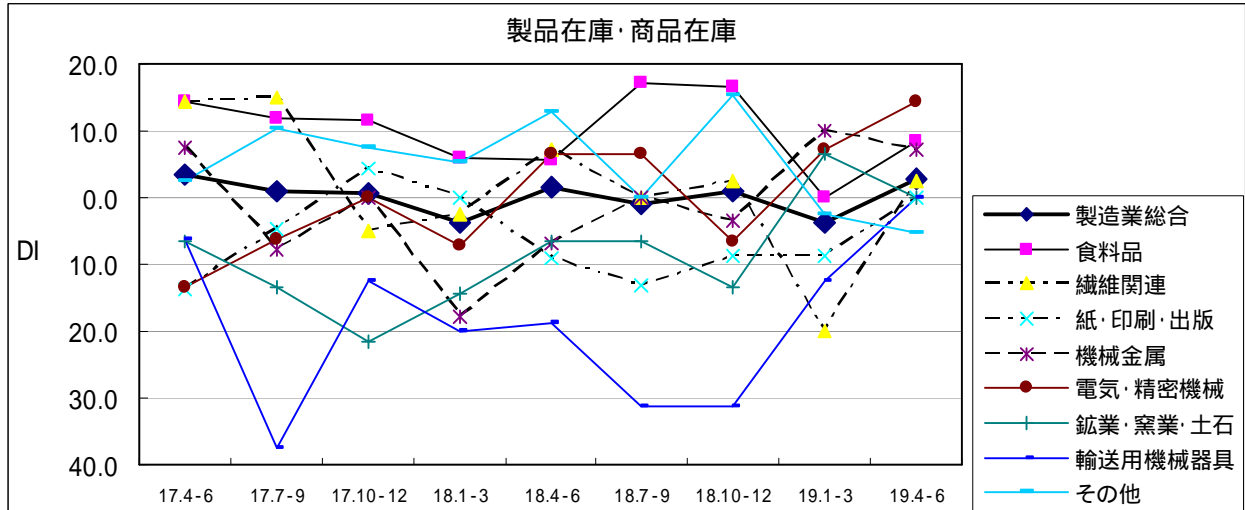
平成19年7～9月期の先行き見通し総合DIは5.4（前回8.3）となり、プラス幅が縮小した。



製品在庫・商品在庫	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
総合	7.0	6.4	7.1	7.2	6.6	5.6	5.7	4.0	5.8
製造業	3.3	1.0	0.5	3.9	1.4	0.9	0.9	3.8	2.9
卸売業	17.6	12.1	14.3	20.0	15.4	15.7	14.4	14.0	16.5
小売業	6.9	14.4	14.8	17.2	14.9	13.9	8.6	13.9	5.3
サービス業	4.7	2.4	5.7	7.0	1.2	0.0	4.7	0.0	2.3

## (2) 製造業の内訳

食料品はプラスマイナスゼロからプラスとなり、繊維関連はマイナスからプラスへと転じた。電気・精密機械はプラス幅を拡大。紙・印刷・出版と輸送用機械器具ではマイナスからプラスマイナスゼロとなる。しかし、機械金属はプラス幅を縮小し、鉱業・窯業・土石はプラスからプラスマイナスゼロに、その他はマイナス幅を拡大した。



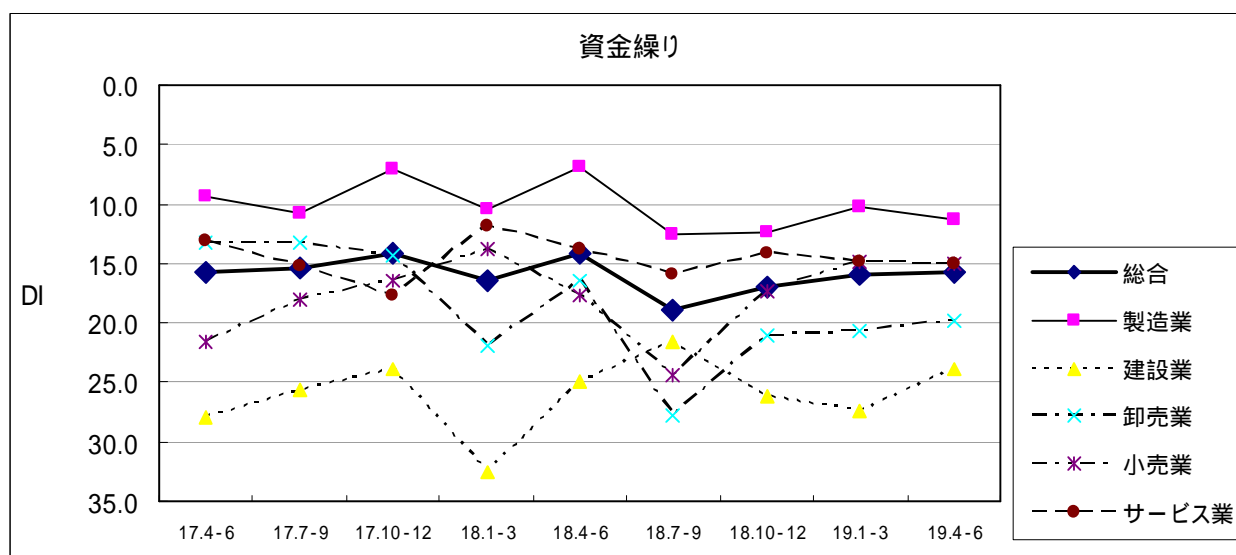
製品在庫・商品在庫	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>3.3</b>	<b>1.0</b>	<b>0.5</b>	<b>3.9</b>	<b>1.4</b>	<b>0.9</b>	<b>0.9</b>	<b>3.8</b>	<b>2.9</b>
食料品	14.3	11.8	11.4	5.9	5.6	17.1	16.7	0.0	8.6
繊維関連	14.3	15.0	4.9	2.4	7.3	0.0	2.4	20.0	2.4
紙・印刷・出版	13.6	4.5	4.3	0.0	9.1	13.0	8.7	8.7	0.0
機械金属	7.4	7.7	0.0	17.9	6.9	0.0	3.3	10.0	7.1
電気・精密機械	13.3	6.3	0.0	7.1	6.7	6.7	6.7	7.1	14.3
鉱業・窯業・土石	6.7	13.3	21.4	14.3	6.7	6.7	13.3	6.7	0.0
輸送用機械器具	6.3	37.5	12.5	20.0	18.8	31.3	31.3	12.5	0.0
その他	2.6	10.3	7.5	5.3	12.8	0.0	15.4	2.6	5.4

## 7. 資金繰り

### (1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 15.7と1～3月期に比べ0.3ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、建設業、卸売業がマイナス幅を縮小。それ以外の業種ではマイナス幅を拡大させた。

平成19年7～9月期の先行き見通し総合DIは 14.1（前回 15.0）となり、マイナス幅が縮小。

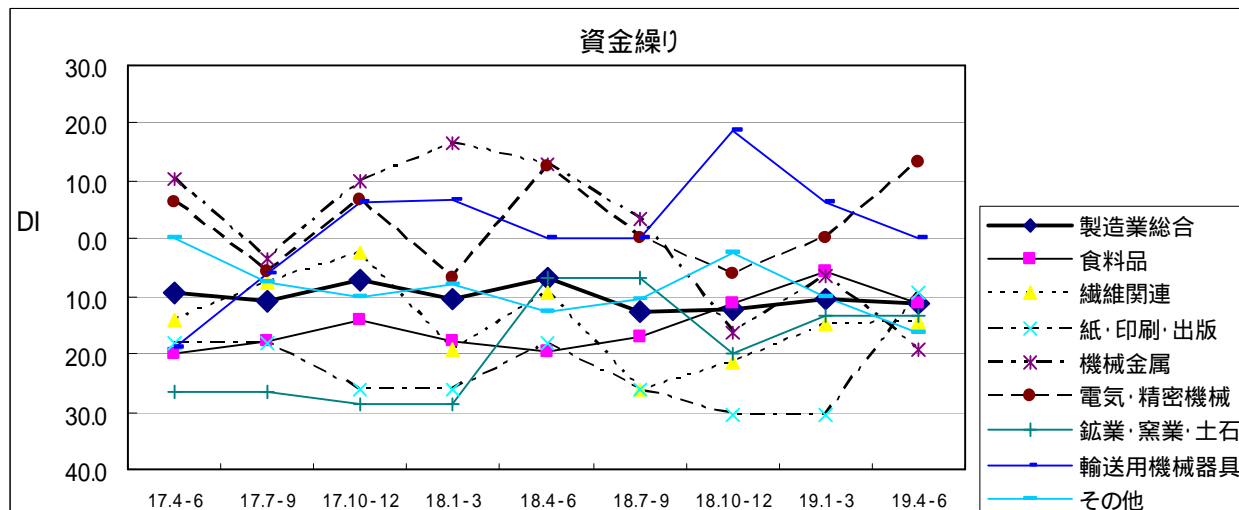


資金繰り	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
総合	15.7	15.4	14.2	16.4	14.1	18.9	16.9	16.0	15.7
製造業	9.4	10.8	7.0	10.4	6.9	12.5	12.4	10.3	11.3
建設業	28.0	25.6	23.9	32.6	25.0	21.5	26.1	27.5	23.9
卸売業	13.2	13.2	14.3	22.0	16.5	27.8	21.1	20.7	19.8
小売業	21.6	17.9	16.5	13.8	17.7	24.3	17.2	14.8	15.0
サービス業	13.1	15.2	17.6	11.9	13.7	15.8	14.1	14.9	15.0



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械はプラスマイナスゼロからプラスとなるが、輸送用機械器具はプラスからプラスマイナスゼロとなる。繊維関連と紙・印刷・出版はマイナス幅を縮小。鉱業・窯業・土石はマイナスで横ばい。食料品、機械金属、その他はマイナス幅を拡大させた。



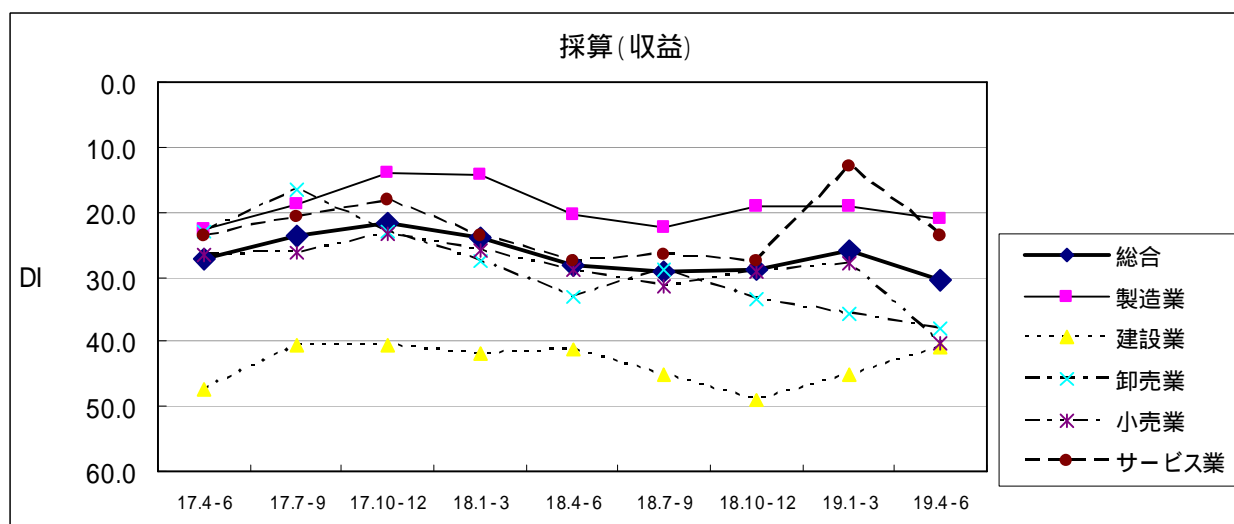
資金繰り	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
製造業総合	9.4	10.8	7.0	10.4	6.9	12.5	12.4	10.3	11.3
食料品	20.0	17.6	14.3	17.6	19.4	17.1	11.1	5.9	11.1
繊維関連	14.3	7.5	2.4	19.0	9.5	26.2	21.4	15.0	14.6
紙・印刷・出版	18.2	18.2	26.1	26.1	18.2	26.1	30.4	30.4	9.5
機械金属	10.3	3.4	10.0	16.7	12.9	3.2	16.1	6.5	19.4
電気・精密機械	6.3	5.9	6.7	6.7	12.5	0.0	6.3	0.0	13.3
鉱業・窯業・土石	26.7	26.7	28.6	28.6	6.7	6.7	20.0	13.3	13.3
輸送用機械器具	18.8	6.3	6.3	6.7	0.0	0.0	18.8	6.3	0.0
その他	0.0	7.7	10.0	7.9	12.8	10.5	2.6	10.3	16.2

## 8. 採算(収益)

### (1) 全体

総合DI(好転-悪化)は 30.6と1~3月期に比べ4.6ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、建設業のみマイナス幅を縮小。それ以外の業種ではマイナス幅を拡大した。

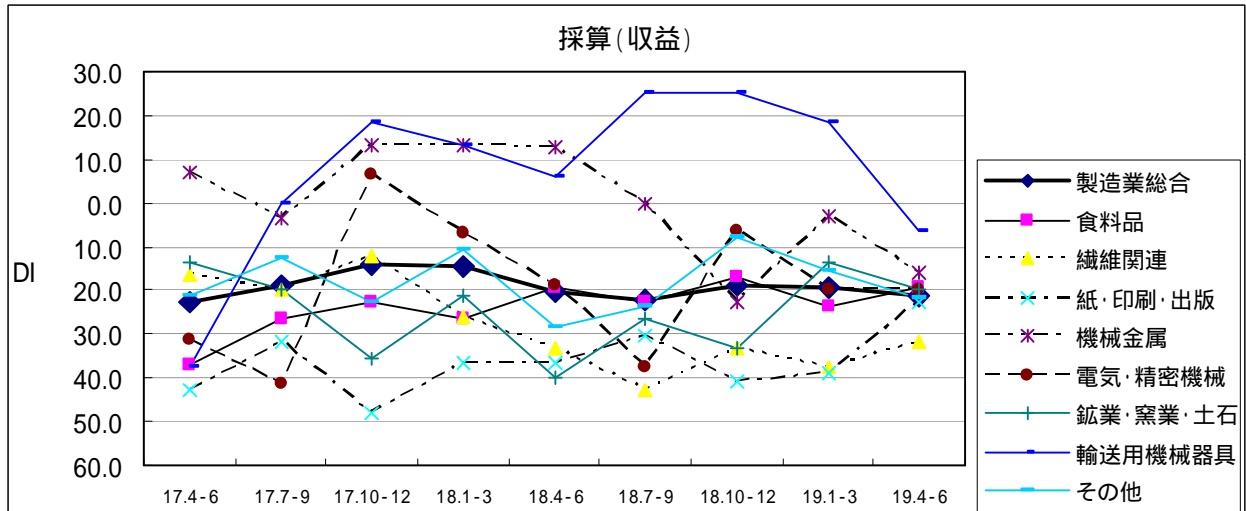
平成19年7~9月期の先行き見通し総合DIは 23.5(前回 22.1)となり、マイナス幅を拡大した。



採算(収益)	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
総合	27.4	23.5	21.8	24.1	28.1	29.1	28.9	26.0	30.6
製造業	22.6	18.9	14.0	14.3	20.3	22.2	19.0	19.2	21.1
建設業	47.3	40.7	40.7	41.8	41.3	45.2	48.9	45.1	40.9
卸売業	23.1	16.7	23.1	27.5	33.0	28.9	33.3	35.6	38.0
小売業	26.5	26.3	23.5	25.9	28.9	31.3	29.3	27.8	40.4
サービス業	23.8	20.8	18.3	23.8	27.5	26.5	27.7	12.9	23.8

## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、紙・印刷・出版はマイナス幅が縮小した。電気・精密機械はマイナスで横ばい。輸送用機械器具がプラスからマイナスに転じた。機械金属、鉱業・窯業・土石、その他においてマイナス幅が拡大した。



採算(収益)	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
製造業総合	22.6	18.9	14.0	14.3	20.3	22.2	19.0	19.2	21.1
食料品	37.1	26.5	22.9	26.5	19.4	22.9	17.1	23.5	19.4
繊維関連	16.7	20.0	12.2	26.2	33.3	42.9	33.3	37.5	31.7
紙・印刷・出版	42.9	31.8	47.8	36.4	36.4	30.4	40.9	39.1	22.7
機械金属	6.9	3.4	13.3	13.3	12.9	0.0	22.6	3.2	16.1
電気・精密機械	31.3	41.2	6.7	6.7	18.8	37.5	6.3	20.0	20.0
鉱業・窯業・土石	13.3	20.0	35.7	21.4	40.0	26.7	33.3	13.3	20.0
輸送用機械器具	37.5	0.0	18.8	13.3	6.3	25.0	25.0	18.8	6.3
その他	21.1	12.8	22.5	10.5	28.2	23.7	7.7	15.4	21.6

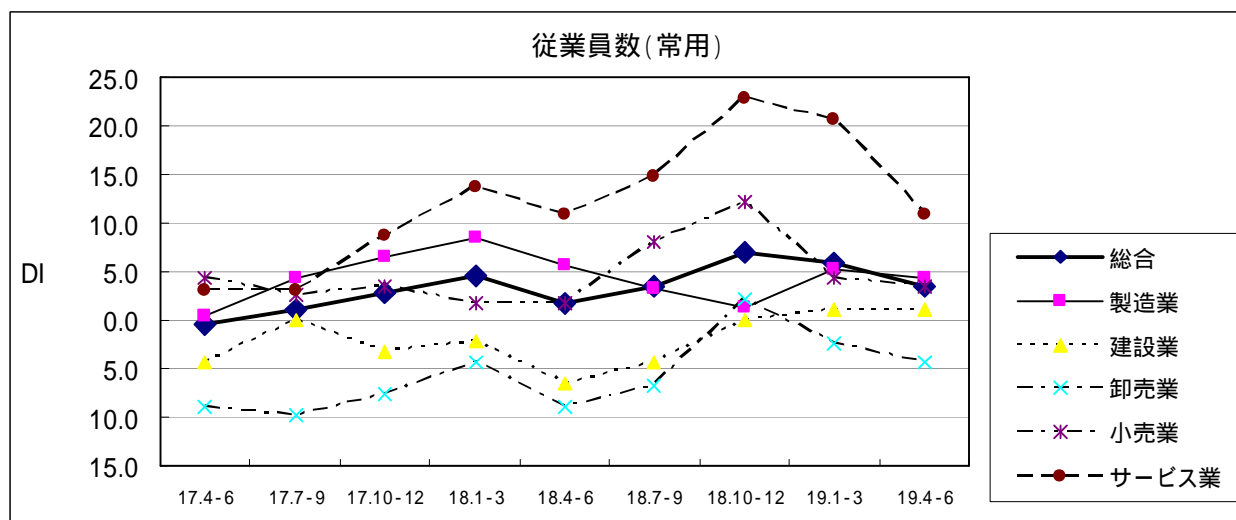
## 9. 従業員数（常用）

### (1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は3.5と1～3月期に比べ2.5ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、製造業、小売業、サービス業がプラス幅を縮小。建設業はプラスで横ばい。卸売業はマイナス幅が拡大した。

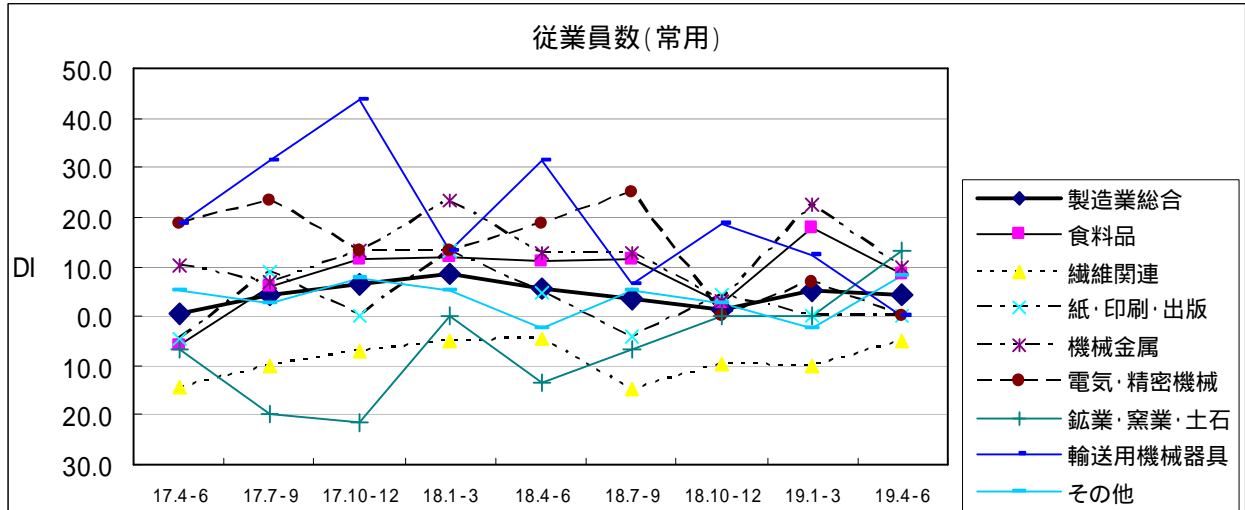
平成19年7～9月期の先行き見通し総合DIは2.9（前回2.7）となり、プラス幅がわずかに拡大した。



従業員数(常用)	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
総合	0.5	1.0	2.8	4.6	1.8	3.4	6.9	6.0	3.5
製造業	0.5	4.2	6.5	8.6	5.6	3.3	1.4	5.2	4.2
建設業	4.3	0.0	3.3	2.2	6.6	4.3	0.0	1.1	1.1
卸売業	8.9	9.9	7.7	4.4	8.9	6.7	2.3	2.4	4.4
小売業	4.3	2.6	3.5	1.7	1.8	8.0	12.3	4.4	3.5
サービス業	2.9	3.0	8.7	13.7	10.9	14.7	22.8	20.6	10.9

## (2) 製造業の内訳

食料品、機械金属はプラス幅が縮小。紙・印刷・出版はプラスマイナスゼロで横ばい。電気・精密機械、輸送用機械器具はプラスからプラスマイナスゼロとなる。逆に、鉱業・窯業・土石はプラスマイナスゼロからプラスとなる。繊維関連はマイナス幅が縮小した。その他はマイナスからプラスに転じた。



従業員数(常用)	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>0.5</b>	<b>4.2</b>	<b>6.5</b>	<b>8.6</b>	<b>5.6</b>	<b>3.3</b>	<b>1.4</b>	<b>5.2</b>	<b>4.2</b>
食料品	5.7	5.9	11.4	11.8	11.1	11.4	2.8	17.6	8.3
繊維関連	14.3	10.0	7.3	4.9	4.8	14.6	9.5	10.0	4.9
紙・印刷・出版	4.5	9.1	0.0	13.0	4.8	4.3	4.3	0.0	0.0
機械金属	10.3	6.9	13.3	23.3	12.9	12.9	3.2	22.6	10.0
電気・精密機械	18.8	23.5	13.3	13.3	18.8	25.0	0.0	6.7	0.0
鉱業・窯業・土石	6.7	20.0	21.4	0.0	13.3	6.7	0.0	0.0	13.3
輸送用機械器具	18.8	31.3	43.8	13.3	31.3	6.3	18.8	12.5	0.0
その他	5.3	2.6	7.5	5.3	2.6	5.3	2.6	2.6	8.1

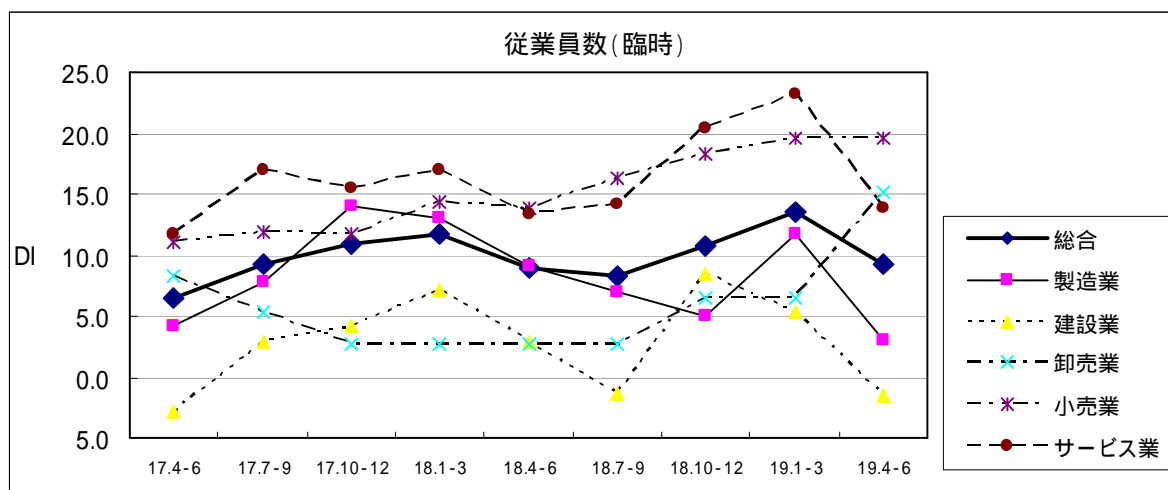
## 10. 従業員数（臨時）

### (1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は9.2と1～3月期に比べ4.4ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、卸売業はプラス幅拡大し、小売業はプラスで横ばい。しかし、製造業、サービス業においてプラス幅が縮小。建設業はプラスからマイナスに転じた。

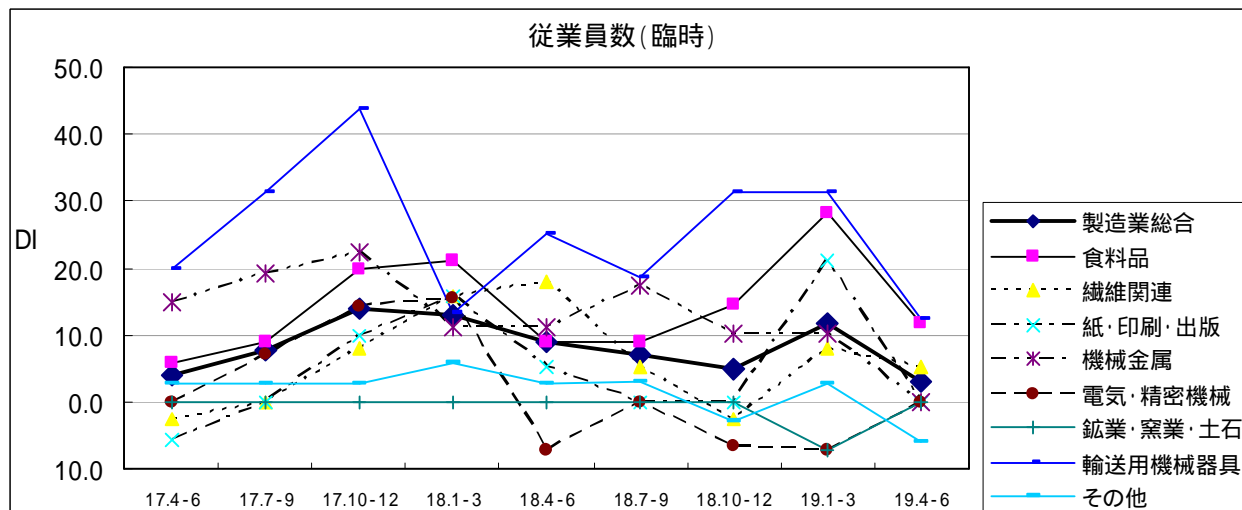
平成19年7～9月期の先行き見通し総合DIは8.3（前回9.5）となり、プラス幅が縮小した。



従業員数(臨時)	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
総合	6.5	9.2	10.9	11.7	9.0	8.2	10.8	13.6	9.2
製造業	4.1	7.8	14.0	13.0	9.0	7.0	4.9	11.7	3.0
建設業	2.9	2.8	4.1	7.1	2.8	1.4	8.5	5.4	1.6
卸売業	8.2	5.3	2.6	2.7	2.7	2.7	6.5	6.4	15.2
小売業	11.0	11.9	11.7	14.3	13.9	16.3	18.3	19.6	19.6
サービス業	11.7	17.0	15.5	17.0	13.3	14.1	20.4	23.2	13.8

## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、輸送用機械器具はプラス幅減少。電気・精密機械、鉱業・窯業・土石はマイナスからプラスマイナスゼロとなり、紙・印刷・出版、機械金属ではプラスからプラスマイナスゼロとなった。その他はプラスからマイナスに転じた。



従業員数(臨時)	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6
製造業総合	4.1	7.8	14.0	13.0	9.0	7.0	4.9	11.7	3.0
食料品	5.7	8.8	20.0	21.2	8.8	8.8	14.7	28.1	11.8
繊維関連	2.6	0.0	7.9	15.8	17.9	5.1	2.5	7.9	5.1
紙・印刷・出版	5.6	0.0	10.0	15.8	5.3	0.0	0.0	21.1	0.0
機械金属	14.8	19.2	22.2	11.1	11.1	17.2	10.3	10.3	0.0
電気・精密機械	0.0	7.1	14.3	15.4	7.1	0.0	6.7	7.1	0.0
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0
輸送用機械器具	20.0	31.3	43.8	13.3	25.0	18.8	31.3	31.3	12.5
その他	2.9	2.9	2.8	5.7	2.8	3.0	2.8	2.9	6.1